





施策コード	4-4
-------	-----

中心所管課	農林水産課
関連所管課	

第4章	にぎわいと元気あふれるまちづくり -産業-							
基本施策名	4 農林業							
総合計画の目標指標								
指標名	単位	策定時	実績値			目標値		SDGs独自指標
		R2	R3	R4	R7	R12		
農産物出荷額	万円	516,316	523,930	548,299	556,000	593,000	   	
主力農産物等取扱高	万円	370,785	385,782	395,841	409,000	446,000		
担い手への農地集積率	%	19.0	19.0	21.0	25.0	30.0		

施策の内容(主な取組)		
単位施策名	実績・成果	今後の方向
1 農業への理解と魅力ある農業の実現	食農教育の一環として子ども農業教室を実施(参加児童数:583人) 地元農産物への関心度調査(実施前)55.8% (実施後)90.9%	地産地消の推進のため、子ども農業教室を継続し、地元農産物の消費拡大につなげる。 魅力ある農業を実現するため、先端農業技術導入や6次産業化等の推進に努めていく。
2 農地の利用促進と多様な担い手の育成	農業委員会による最適化活動	農業委員会による最適化活動を強化し、遊休農地の解消や農地の集積を図っていく。 併せて新規に参入を考えている人に対する農業委員の相談会を行う。
3 農業基盤の整備	土地改良施設の維持管理	実施主体である蒲郡市土地改良区により、土地改良施設の維持管理を適切に実施する。
4 農地・森林の有する多面的機能の発揮	農道・水路・ため池管理等の機能維持管理をする活動組織(8組織)に対して交付金を交付 森林整備に向け、モデル地区(対象森林地域)を選定し、所有者情報整備・調査等を実施	農道等の機能維持管理をする活動組織に対して交付金による活動継続支援の実施、モデル地区の森林整備を進め、農地及び森林の適正な保全・整備を推進していく。

主要事業の実績評価					
施策番号	事業名	事業費(千円)		実績(R4年度)	今後の方向
		R4(決算額)	R5(予算額)		
		人工			
1	食農教育実践事業費	692	1,244	小学3年生を対象に子ども農業教室を開催し、JA蒲郡市総合集出荷場(みかん)見学及びみかん収穫体験を実施	小学3年生を対象に子ども農業教室を開催し、JA蒲郡市総合集出荷場(みかん)見学及びみかん収穫体験を引き続き実施することにより、地産地消への理解を深め、消費拡大につなげる。
		0.1			
4	農業農村多面的機能支払事業費	5,895	5,929	農道・水路・ため池管理等の機能維持管理をする活動組織(8組織)に対して交付金を交付	農道・水路・ため池管理等の機能維持管理をする活動組織(8組織)に対する活動継続支援を実施し、農地の適正な保全・整備を推進していく。
		0.1			
4	森林整備促進事業費	6,127	6,864	森林経営管理事業の対象森林地域における森林所有者情報の整備、森林経営管理に関する意向調査、集積計画の策定(一部)を実施	森林経営管理事業の対象森林地域の集積計画の策定(一部)及び集積計画に基づいた間伐を実施し、森林の適正な保全・整備を推進していく。
		0.1			

総括評価	成果	食農教育として子ども農業教室を実施し、地元農産物の関心が高まった。農道・水路・ため池管理等の機能維持管理をする活動組織(8組織)に対する活動継続支援により、農地の適正な保全・整備につながった。
	課題	農業基盤整備の実施、農業委員会や地元の活動組織等にて農地等の維持管理等に努めているが、高齢化による農業者の減少に伴う担い手不足が懸念される。森林整備を進めているが、適正に管理されていない森林が大半である。
	今後の方向	重要な産業である農業への理解と魅力ある農業の実現に向けて、子ども農業教室の継続や先端農業技術導入・6次産業化等を推進する。農業委員会やJA蒲郡市等の関係機関と連携し、農地の利用促進や農業基盤整備、担い手確保につながる取組を実施する。農地及び森林の保全・整備を進め、公益的・多面的機能の維持・発揮を図る。